

西洋美術に描かれた「肉」 歴史と表象のあり方

特別
講座

2017年7月

起源から現在まで

Storia e simbologia della carne nell'arte italiana ed europea.
Dalle origini sino ai giorni nostri.



【講座内容】

西洋の美術作品に描かれている「肉」には、様々な意味が込められ、各時代の文化や日常生活が表現されています。「肉」は富の象徴として、中世の宮廷の豪華な食卓や、ルネサンス期の祝宴の華として描かれるだけでなく、宗教画においても重要な意味を持つ題材として象徴的に使われています。本セミナーでは、ミケランジェロからアンニーバレ・カラッチ、ゴヤ、レンブラントからフランシス・ベーコン、そして現代アートのレナート・グットウーゾまで、イタリアとヨーロッパ芸術の巨匠達の主要な作品を取り上げ、そこに描かれた「肉」の意味と表象のあり方を、歴史や文化的背景を考察しながら読み解き、作品を鑑賞して理解を深めます。

【講師】 Martino Cappai

【日時】 7月8日(土) 10:30~12:40

【定員】 12名(4名以上のお申し込みより開講します。)

【対象】 中・上級レベル以上(授業はイタリア語で行います。)

【受講料】 ● 4,500円(受講生/ '17.4月期常設講座)

● 4,900円(一般)

講師プロフィール

Martino Cappai

カリアリ大学文学部卒業。
シエナ大学美術史修士課程修了。
美術史の研究活動及び各種文化
セミナーの講師を務める。

【申込締切】 6月30日(金) ※但し定員に達した時点で締切ります。

締切日以降、定員に余裕がある場合は受付いたします。

【申込方法】

申込書に必要事項をご記入のうえ、リンガビーバ・イタリア語教室にご提出下さい。

申込書のご提出と同時に、受講料を銀行振込事務室にてお支払い下さい。

一旦納入された受講料は返金いたしませんので、あらかじめご了承下さい。

所定人数(4名)に満たない場合は開講致しません。その場合は受講料を返金致します。

【振込先】

三井住友銀行 高田馬場支店

(普) 4768645

ゴウドウガイシャ エツレヴ

×キリトリ×

特別講座 西洋美術に描かれた「肉」 歴史と表象のあり方 申込書

×キリトリ×

〔2017年7月8日(土)〕

フリガナ

氏名 _____ ● 受講料: _____ 円 ● 受講料支払予定日 _____ 月 _____ 日

住所 〒 _____

電話番号(自宅) _____ (携帯電話) _____

FAX _____ E-mail _____

受講生 '17年4月期クラス名 _____ (曜日) 一般 どこで学びましたか? _____

【イタリア語のレベル】 中級 上級 最上級 学習経験 _____ 年



リンガビーバ・イタリア語教室 TEL 03-3208-5446 FAX 03-3208-9703

E-mail: linguaviva@ellevu.jp www/linguaviva.info/ ▶ レベルや内容などお気軽にお問い合わせ下さい。